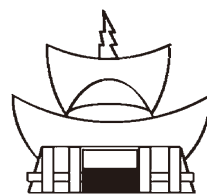


いわで

議会だより

2024.3



No.71



目次 CONTENTS

- 第4回定例会議決結果 2
 - 一般質問項目 3
 - 委員会報告・表紙募集 11
 - 連載：キラリ Voice 12
- 3月議会の開催予定日

作品名：みんなで防災！
撮影者：林 祐司 さん

和歌山県 岩出市議会

編集／議会広報常任委員会

岩出市議会ホームページ <https://www.city.iwade.lg.jp/gikai/>

令和5年第4回定例会議決結果

◆ 全会一致の議案等

案 件 名		結果
決算議案	令和4年度岩出市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
	令和4年度岩出市墓園事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
	令和4年度岩出市下水道事業会計収入支出決算認定について	認定
岩出市印鑑条例の一部改正について		可決
岩出市消費生活センター設置条例の制定について		可決
職員の給与に関する条例等の一部改正について		可決
岩出市空家等対策協議会条例の一部改正について		可決
令和5年度岩出市一般会計補正予算（第4号）		可決
令和5年度岩出市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）		可決
令和5年度岩出市介護保険特別会計補正予算（第3号）		可決
令和5年度岩出市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）		可決
令和5年度岩出市水道事業会計補正予算（第3号）		可決
令和5年度岩出市下水道事業会計補正予算（第2号）		可決
市道路線の認定について		認定
いわで御殿の指定管理者の指定について		可決
和歌山県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び和歌山県市町村総合事務組合規約の変更に関する協議について		可決
岩出市国民健康保険税条例の一部改正について		可決

◆ 賛否が分かれた議案等

案 件 名		結 果	「○」賛成 「×」反対 「－」賛否に加わっていない 「欠」欠席 ※ 議長は通常採決に加わらないため「/」としています。													
			公 明 党 議 員 団			日本共産 党議員団		創生 岩 出		郁青青 クラブ		ネット岩出				
			奥 田 富 代 子	大 上 正 春	玉 田 隆 紀	市 来 利 恵	増 田 浩 二	福 山 晴 美	梅 田 哲 也	尾 和 正 之	山 本 重 信	三 栖 慎 太 郎	井 神 慶 久	田 中 宏 幸	福 岡 進 二	吉 本 勸 曜
決算議案	令和4年度岩出市一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	/	○	○
	令和4年度岩出市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	/	○	○
	令和4年度岩出市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	/	○	○
	令和4年度岩出市水道事業会計剰余金の処分及び収入支出決算認定について	可決及び認定	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	/	○	○
岩出市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例等の一部改正について		可決	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	/	○	○

令和5年第4回定例会（12月議会）



一般質問

7人の議員が 市政を問う

- * 質問者本人が質問及び答弁の要点をまとめ、提出のあったものを各議員の責任のもとに掲載しました。
- * 内容等については、質問者にお問い合わせください。

ふくおか しんじ 議員
福 岡 進 二

4ページ

- ◎教育長の教育方針について
- ◎産業廃棄物処理施設について

たま だ たか のり 議員
玉 田 隆 紀

8ページ

- ◎ドッグラン施設について
- ◎ICT教育における健康対策について

おお うえ まさ はる 議員
大 上 正 春

5ページ

- ◎地域防災訓練について
- ◎岩出市巡回バスについて

お ね まさ ゆき 議員
尾 和 正 之

9ページ

- ◎線状降水帯の防災体制について
- ◎防災訓練について

おく だ と よ こ 議員
奥 田 富 代 子

6ページ

- ◎おくやみコーナー設置について
- ◎市民ニーズに応える公民館について
- ◎AEDについて

ます だ こう じ 議員
増 田 浩 二

10ページ

- ◎安全安心な街へ街路灯の整備について（県道関係）
- ◎安全安心な街へ街路灯・防犯灯の整備について（市道関係）
- ◎「しだれ桜」のその後と根来山内の桜について

いち き り え 議員
市 来 利 恵

7ページ

- ◎すくすく赤ちゃん紙おむつ等支給事業について
- ◎带状疱疹ワクチンについて

一般質問項目の事前公表 一般質問の質問者・項目は、事前にウェブサイトで公表しています。



ふくおか しんじ 議員
(ネット岩出)

令和5年10月、教育長が任命された。

教育長は、長年にわたる、教育行政に携わってこられた今までの経験を十分に生かし、本市の教育行政に取り組んでいたと考えているが。

質問

- ①教育長就任後の方針は。
- ②教職員の働き方改革を含めた学校現場の取組は。
- ③重要課題や解決すべき事項は。

また、今後どのように取り組むのか。

答弁 教育長

①学校教育では、子供たちが安全・安心な学校生活を送り、確かな学力、豊かな心、健やかな体の知、徳、体を基盤とした、これからの時代をたくま

就任後の教育方針は

しく生き抜く人間としての総合力を育成することが必要。そのために、市行政内部での協議を重ね、意志の疎通を行うことにより、教育行政、教育施策の推進を図り、本市の教育、文化、スポーツの振興に尽力していく。



- ②教職員の確保に努める。

加配教員や産休育休取得者の代替教員をはじめ、不登校支援員や教員業務支援員など、学校運営に一人でも多くの人材が関わられるよう、県教育委員会に要望していく。

- ③不登校対策と、土日の中学校部活動地域移行が挙げられる。

不登校対策は、本年度2学期より、駅前ライブラリー2階に移転した教育支援センター「フレンド」の開室内容を充実させ、より多くの不登校児童生徒のニーズに対応していく。

中学校部活動地域移行は、生徒・教員・保護者の意向を把握するためのアンケート調査を実施し、

現状で移行が可能な部活動について、関係者と協議をしていく。

産業廃棄物処理施設について

令和4年度、根来地内に産業廃棄物処理施設の建設に関する申請が県に提出され、地元住民等が設置に反対していることから、本市議会は設置に反対する意見書を全会一致で採択し、県知事に提出している。

質問

- ①施設設置を取りやめた理由は。

②本市が制定した「都市宣言」や「岩出市産業廃棄物処理施設の設置に係る紛争の予防に関する条例」について県の見解は。



市役所前の都市宣言表示板

答弁 生活福祉部次長

①市議会で採択された意見書や、産業廃棄物処理施設設置に反対する都市宣言及び住民の安心・安全な生活環境の保全への願いに対して、理解が得られたものと考えている。

②市の産業廃棄物処理施設設置に対する考え方は理解するが、事業者から県に申請があった場合、法に基づく許可の基準等の規定に適合しているものであれば、許可せざるを得ないとの見解である。



おおうえ まさはる 議員
大上 正春 議員
(公明党議員団)

巡回バス停留所に ベンチを

質問

- ①巡回バス時刻表の過去の改正歴は。
- ②アンケート調査からの市の見解は。
- ③停留所の数と、ベンチの設置数は。

答 弁 総務部長

- ①平成28年の現在版を含めて過去4回実施。
- ②巡回バスの運行目的である高齢者などの交通弱者の買物、通院など日常生活の移動手段としての利用が多い。

今後、交通手段を持たない方の利用が増加することが考えられるため、運行継続は必要。利用したことがない人も多くいることから、利便性向上にも取り組む必要がある。

③バス停総数95か所。ベンチは市役所と総合

保健福祉センターの2か所に設置。設置が困難なバス停が多いと考えるが、設置可能な箇所を検討し、

公共施設への設置は、施設の管理者と相談して検討していく。



巡回バス

再質問

- ①自治体によっては設置に予算がかかるとの事で、企業などにスポンサーとなってもらい小スペースでも設置できるサポートベンチなど工夫を凝らしているが、その考えは。
- ②公共施設への設置とは、具体的にどこなのか。

答 弁 総務部長

①歩道利用者とベンチ利用者の安全を確保し、設置可能と考えられる箇所は法令等に従い、できる

地域防災訓練について

質問

- ①避難場所での対応はどこまで可能なのか。
- ②高齢者など訓練場所に行けない方への対応は。
- ③当日の参加人数と訓練内容について市の見解は。

答 弁 総務部長

- ①避難生活の負担軽減を図る段ボールベッドは、交通公園で一括備蓄し各避難所へ搬入を想定。
- 食料は、アルファ米や保存用備蓄パンなど防災資機材と同様、市内中学校や各地区公民館などに分散備蓄している。

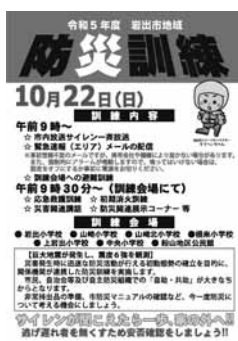
市では約2万5千食分相当、3日程度の備蓄を備えていると考えている。

②自力避難の困難な方は、個別避難計画により対応しているが、防災訓練は、協力者になる方に訓練を

行っていたでくことで発災時に備えている。

③参加者は656人。

訓練内容は、毎回見直しを行い、より防災意識の向上に資するものを実施したいと考える。



再質問

幅広い年齢層の方にも参加してもらえ工夫を。

答 弁 総務部長

広報等の周知を強化し、参加者増加を優先に行う。子供や若年層の方に関心を持ってもらえる取組も今後検討し、実施していければと考えている。

死亡届提出後の 手続簡素化を



おくだ 富代子 議員
(公明党議員団)

おくやみコーナー設置については、令和元年12月議会でも一般質問をし、その後、国による「おくやみコーナー」設置自治体支援ナビ」の提供もあり、ここ数年で全国の自治体に広まり、遺族の負担軽減につながっている。

質問

①死亡届後の手続きはどのようなものがあるのか。
②国は、おくやみコーナー設置自治体支援ナビを提供していたが、本市の現状は。
③おくやみコーナーを設置する考えは。

答 弁 総務部長

①税務課では納税等の変更。社会福祉課では障害者手帳の返還。保険介護課では国民健康保険、後期高齢者医療の資格喪失や葬祭費申請。国民年金、介護保険の資格喪失。上下水道業務課では給水装置使用者変更手続きなどがある。
②ワンストップを前提に作られており、質問項目

が細かく、遺族に負担をかける。活用については考えていない。

③ワンストップでのおくやみコーナーの設置は考えていないが、手続きの簡素化を図るなど、サービスの向上につなげるため、先進自治体の情報を収集し、進めていく。

再 質問

電話予約後、各課職員が事前に故人の氏名や住所等を印字しておいては。

答 弁 総務部長

前向きに検討していきたい。



市民ニーズに応える 公民館に

公民館は成人講座、ふれあい学級、自治会の集会、文化教室等を開催する市民にとつて身近な存在である一方、災害時には避難場所として頼りになる施設でもある。

質問

①避難場所となっている公民館のWi-Fiの整備は。
②公民館によって開館時間が違うのはなぜか。

答 弁 教育部長

①Wi-Fiの整備を検討したが、老朽化が進んでいる公民館は、長寿命化を図るための外壁の改修や、空調設備の改修などに優先的に取り組んでいる。
現在のところ、Wi-Fi環境の整備をする予定はない。
②以前は、全ての公民館は午後からの開館であったが、ご要望があったことや図書室が岩出図書館の分室となったことなどを考慮し、現在の状況となった。

再 質問

岩出市公民館設置及び管理条例施行規則第3条には、「公民館の開館時間は午前9時から午後9時までとする。ただし教育委員会が特に必要と認めるときは、これを変更することができる」とある。変更する理由は。

答 弁 教育部長

岩出、上岩出、中央公民館の午前中の利用率が、4割に満たないことから、効率的、効果的な運営を考え、3館のみ午前中の開館としている。



赤ちゃん紙おむつ

支給事業

すすく赤ちゃん紙おむつ等支給事業は、物価高騰の影響を受けやすい子育て世帯の経済的負担を軽減し、安心して子育てができる環境を整備・支援する制度。新生児に1万円相当の紙おむつ、お尻拭きシート等を支給。

質問

対象は、令和5年4月1日から12月31日までに生まれた赤ちゃんとなっている。物価高騰は現在も続いており、大変な状



いちき りえ 議員
(日本共産党議員団)

況は何も変わっていない。支給事業継続の考えは。

答 弁 生活福祉部長

事業を継続して実施していきたいと考えている。

再質問

経済対策としてではなく、この支援事業を末永く続ける考えは。

答 弁 生活福祉部長

交付金の状況や経済状況を判断して考えていく。

再々質問

子育てを応援するという点で、効果のある施策。交付金がなくなっても、今後も事業の取組を。

答 弁 生活福祉部長

現在の事業の状況を判断し、これから続けるかどうか検討していく。



市支給の紙おむつ

ワクチン助成を

近年、带状疱疹に罹患する割合が増加している。発症には年齢が関係しており、80歳までに約3人に1人が、带状疱疹になると言われている。

市民の中にも带状疱疹

に罹患し、長い期間ぴりぴりと針を刺すような痛みに苦しんでいる方がおり、また、带状疱疹後遺症に悩んでいる方もいる。

質問

①全国の自治体280市町村では、ワクチン助成を実施している。県内の助成実施自治体は。

②不活化ワクチンの費用は約2万円。2回接種が必要で、合計約4万円もかかる。

経済的負担を抑えるためにもワクチン助成実施の考えは。

答 弁 生活福祉部長

①県内で带状疱疹ワクチンの助成を行っているのは、田辺市、印南町、みなべ町、上富田町、白浜町、すさみ町の6自治体。

②現在、国の予防接種審議会において、定期接種化に向け議論されている。現在は希望する方が各自で受ける任意接種となっているため、市から費用を助成する考えはない。

再質問

田辺市は、医師会からの要望があったことや、市民が痛みに苦しんでいることなどを考え助成制度を実施している。

国の定期接種化を待つのではなく、重症化の予防、長期間の治療の軽減等を踏まえ助成制度の実施を。

答 弁 生活福祉部長

他の自治体の動向等も踏まえ、今後、研究していく。





たまだ たかのり 議員
（公明党議員団）

ドッグラン施設の設置を

質問

- ① 飼い犬の登録件数と推移は。
- ② 民間のドッグラン施設現状は。
- ③ 本市でのドッグラン施設設置の考えは。

答 弁 生活福祉部次長

- ① 令和3年度2, 851件、令和4年度2, 910件、令和5年9月末現在2, 965件と年々増加。
- ② ドッグラン施設は登録義務がないため、詳しい数は把握していない。
- 令和5年4月に根来の緑花センター付近に民間のドッグラン施設が1件開業している。

答 弁 市長

- ③ ドッグラン施設については、過去に2度一般質



和歌山市の「紀の川第1緑地（ドッグラン）」

問があり、他の議員からも直接担当課へ、要望をいただいている。人とペットの共生する社会の実現に向け、整備は全国的に進んでおり、また、様々な利点がある。整備には、一定の広さの確保が必要となり、過

再 質 問

施設工事の着工時期は。

答 弁 市長

関係機関との調整がスムーズに進めば、令和6年度当初予算に計上し、早期に着手できればと考えている。

ICT教育と目の健康

質問

- ① 児童生徒の目の健康に配慮したタブレット端末使用方法は。
- ② 目の健康状態について。
- ③ 目の健康対策について。

答 弁 教育長

① 文部科学省作成リーフレット「タブレットを使うときの5つの約束」に基づき、部屋を明るくし、姿勢良く、目を30 cm以上離して見る、30分に1回は画面から目を離してまばたきをするなど、目の健康を意識している。

また、学校の保健だよりでは、工夫を凝らし、ネット依存の話や、目や脳の疲れについて紹介し啓発している。



③ 引き続き「タブレットを使うときの5つの約束」の周知徹底、各家庭のスマートフォンやゲームの利用、テレビの視聴時間のルール作りの重要性を啓発していく。

② 目の健診結果（令和5年度）

視力が1.0未満の割合	
小学生	33.4%
中学生	46.3%
昨年度比較	
小学生	1.1%減
中学生	0.9%増

端末導入前の令和元年度と比較すると、小中学生とも1.8%の増。



おわ まさゆき 議員
(郁青クラブ)

教訓から学ぶ 防災体制と訓練

令和5年6月2日に和歌山県北部に発生した線状降水帯が想像を超える豪雨になり、各地域で甚大な被害が生じた。

和歌山県は、11月22日にこの災害に対する課題の検証結果と新たな対応を発表。防災体制の見直しを行った。

質問

- ①県の防災体制見直しに関して、本市の見解は。
- ②今後の対応と課題は。
- ③児童生徒の安全な登下校に対する体制と課題は。

答弁 総務部長

①②来年度、県の災害対策本部の設置基準が見直され、職員の警戒態勢と配備体制を一本化し、発令基準に線状降水帯の発生情報を追加することとしている。市では線状降水帯に関して、防災対応をより迅速に行うことが可能と考え、体制を再確認し、災害対応能力の向上に役立てたい。

答弁 教育部長

③登下校時の判断は、警

報発令の有無にかかわらず、各学校と協議の上、教育委員会において決定。

気象情報はいつ急変するか予測がつきにくいので、リアル配信される気象庁の降雨情報を的確に収集・把握し、下校時の判断を速やかに行うよう努める。

再質問

今回の線状降水帯に対する降雨対応を教訓に、対応・対策の見直しをさらに強化すべきでは。

答弁 総務部長

防災体制強化に努める。



防災訓練について

大規模災害時は、使命感から「何とかしなければいけない」という市民の思いがある。また、一日防火デーでは、消火栓の使用について、矛盾を感じる市民の声を聞いた。

質問

- ①消火栓の初期消火活動の手順は。
- ②消火栓の取扱書作成の考えは。
- ③消火栓による防災訓練を実施する考えは。

答弁 総務部長

①②消火栓を使用する場合は、必ず複数人で消火活動を実施する必要がある。使用方法は、現在取扱書等の作成を行っていないが、今後、一日防火デーなどで、消防団等による使用方法の指導を行っていく。

③水道水の濁りの原因となり、影響が広範囲に及ぶことから、消火栓を使用した防災訓練の実施は現在考えていない。

再質問

①大規模災害時には、住民の消火栓を使った消火活動が必要になるが、実際の訓練は行えないのか。
②災害時、消火栓の水道管は使用できるのか。水道管は、どの程度の災害に耐えられるのか。

答弁 総務部長

①大規模災害時等には使用していただくが、訓練での使用は控えていただいている。

②水圧の低下や断水が生じる可能性がある。耐震化率は45%。



安全安心の街へ 街路灯整備を



増田 浩二 議員
(日本共産党議員団)

県道・市道での街路灯 の整備促進を

質問

①県道関係では、粉河加太線、泉佐野岩出線、小豆島岩出線など街路灯がない地点が数多くあるが、設置要望にどう対応しているのか。

②岩出中学校、岩出第二中学校の周辺道路は、子供達の安全を守る上でも整備が必要と考えるが。

③春日川の高塚消防屯所から岡田方面への道路は、真つ暗な状況。大冠橋付近に街路灯の整備を。

④住宅開発が進んできているが、田畑の生育に影響を与えにくい防犯灯の整備促進を。

答 弁 事業部長

①歩行者の識別が必要な交差点照明は要望しているが、道路照明施設設置基準に満たない箇所は要望していない。

答 弁 教育部長

②暗くなる前に帰宅させることを目的の一つとしており、街路灯の設置は、

市の設置基準に基づき行うべきと考える。

答 弁 事業部長

③道路照明灯設置基準を満たしていないため設置できない。

答 弁 生活福祉部次長

④一般的には、農作物に影響を与えにくい機器は製造されておらず、農作物等に影響がある近隣関係者の承諾を得ながら、地元との調整を図り防犯灯の設置を進めていく。



再 質問

大冠橋付近以外にも那賀高校東側の国道南側、旧道路なども真つ暗な状況。安心して通れる道路にしていけることが求められる。

答 弁 事業部長

岩出市の照明灯設置基準に基づき、該当する箇所であれば、今後検討して設置していく。

しだれ桜のその後と 根来寺山内の桜の 老木化対策は

質問

①天然記念物だった「しだれ桜」の後継樹。現在の生育状況は。

②岩出市の観光に役立てる上で、移植場所の検討や専門家も交えた観光計画の必要性は。

③根来寺山内における老木化対策。市としての植樹の年次計画は。

答 弁 教育部長

①現時点で、4 m 60 cm ほどに成長。根来寺からも



順調に生育を遂げていると聞いている。

②所有者の根来寺の意向を尊重すべきと考えており、根来寺から移植等の相談はない。

天然記念物の価値評価には時を経る必要があり、現時点で、観光計画策定の予定はない。

答 弁 事業部長

③観光協会において根来寺の前山に、植樹する計画。市道敷において、毎年植樹を行っている。

委員会 報告

議会広報常任委員会

視察研修

令和5年11月17日、滋賀県甲賀市議会を訪問しました。

甲賀市議会の広報

令和5年度に広報紙をリニューアル。議会と市民の皆さまとの距離を締め「つながり」をもてる紙面作りに取り組まれ、手に取ってもらえるよう、インパクトのある表紙や簡潔に伝わる記事づくりなど、様々な工夫をされていました。

視察研修を終えて
(意見・課題)

- ・議案結果だけではなく、議案の提案理由や審議内容の掲載。
- ・読みやすい議会だよりのためのルール化。
- ・イラストや写真の活用。
- ・議会が伝えたいことだけでなく、市民が知りたい情報を。

視察研修で学んだことを活かし、より分かりやすく親しみやすい紙面作りにも努めてまいります。



いわで議会だより 表紙募集

随時
募集



議会だよりの表紙を飾りませんか？

年4回(3・6・9・12月)発行している「いわで議会だより」の表紙写真(イラスト)を募集しています。

詳しくは、募集要領をご覧ください。



募集要領



一お問合せ・ご応募はー
岩出市議会広報常任委員会(岩出市議会事務局)
TEL: 0736-61-6947(直通) FAX: 0736-61-6946
Email: gikai@city.iwade.lg.jp

議会だよりアンケートにご協力ありがとうございました

12月号にて、いわで議会だよりアンケートを実施いたしました。議会だよりを「毎回読んでいる」「時々読んでいる」方から、紙面が見やすいなどのうれしいご意見やまた、本会議の内容や議案の内容をもっと知りたいとのご意見もいただきました。

いただいたご意見は、今後の議会だよりの編集にいかしてまいります。



キラリ Voice



岩出第二中学校 2年 上野 英慈さん

私たちが岩出市には元氣あふれる方々が多くいて、朝から元氣に挨拶をしてくれます。嬉しいことに、挨拶をすると、ほとんどの方が挨拶を返してくれ、こちらが挨拶をする前に地域の方々から挨拶をしてくれることもたくさんあります。

県下で二番目の生徒数を誇る岩出第二中学校で、私たちは先輩から受け継いだ「挨拶運動」を毎朝行っており、生徒の皆さんと挨拶を交わし、挨拶の促進に励んでいます。皆さんが挨拶をしてくれるおかげで岩出市全体がさらに活力あふれる市になること間違いなしです。

皆さんとの挨拶のおかげで、私自身も毎朝快いスタートを送ることができ、多くの市民の方々と交流を深めることができます。

これから、自分たちに何ができるのかを考え、岩出市の元氣を作っていきたいです。



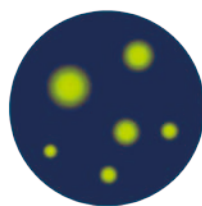
岩出中学校 2年 安保 和佳さん

春は桜、夏は虫、秋は紅葉、冬は由緒ある寺社のお正月飾りと、岩出市は四季の移り変わりを感ぜられる素敵なまちです。

特に私が好きなのは夏。春が終わり夏

へと移り変わるころ、私の家の庭には小さな来客があります。夜の暗闇に小さな光がふわりふわりと飛び交い、「夏が来るよ」と知らせてくれます。

小さな来客との楽しい出会いがあるこの街をいつまでも大切にしていきたいと思っています。



★ 令和6年第1回定例会（3月）の
本会議開催予定日は、次のとおりです。

- 第1回定例会（3月議会）日程
午前9時30分から
- 2月28日（水） 施政方針・議案説明
- 3月5日（火） 質疑・委員会付託
- 18日（月） 討論・採決
- 21日（木） 一般質問
- 22日（金） 一般質問

今号の 表紙

作品名：みんなで防災！
撮影日：令和5年10月22日



議会広報常任委員会から

今号の表紙は、林祐司さんから応募いただいた地域防災訓練（上岩出小学校）の写真です。

訓練は巨大地震を想定し実施されています。

もしもの災害に備えて、防災訓練への参加や持出品の点検、備蓄食料の準備など「みんなで防災！」に取り組んでいきませんか。

岩出市議会広報常任委員会

「手に取って 読みたくなる 議会だより」を目標に紙面づくりに取り組んでいます

委員長 玉田隆紀 副委員長 市來利恵 委員 福山晴美 奥田富代子 尾和正之 吉本勸曜



岩出市議会ウェブサイト
<https://www.city.iwade.lg.jp/gikai/>

岩出市議会

検索

携帯電話・スマートフォンなどの
バーコードリーダーで読み取ると
議会ウェブサイトへアクセスできます。



市議会ウェブサイト